

村山ひでき

市政レポート

小金井をもっと住み心地良い
いい街にしようよ

2025新春… 2024年活動報告号 vol.120



小金井市議会「みらいのこがねい」会派ニュース

- 年頭所感：2024年を振り返って…新庁舎等建設事業がやっと前進！
- 新庁舎等建設事業の想定スケジュールと完成イメージ模型
- 2024年の議会活動：定例会（第1回～第4回）と臨時会（第1回～第2回）
村山ひでき一般質問まとめ

❁ 2025新春 ❁

2025年3月23日は小金井市議会議員選挙（告示日3月16日）



あらためて新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、建設工事費の予算議案や、新たな住所を定める位置変更条例が可決される等、小金井市の長年の課題である新庁舎等建設事業が、やっと前進した1年となりました。この4年間、村山ひできは西岡前市長を支える会派幹事長として水面下で議会内の調整を担い、庁舎等建設に関する協議会の副座長としても事業を進捗させるべく努めてきましたが、西岡前市長の辞任後も、引き続き庁舎建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会の委員長として尽力しており、万感胸に迫るものがあります。

また、小金井桜の名勝指定100周年を12月9日に迎えるにあたり、以前から提案してきた記念イベントを記念日前日の12月8日に開催してもらうことができました。イベントが実現するまで村山ひできは調整役に徹し数年間の時間をかけ準備してきましたが、これから更に小金井桜をシティプロモーションやシビックプライドの醸成に活用することを望んでいます。

少しずつ市政の状況は変わりつつあります。明るい未来を切り拓くために今年も奮闘する覚悟ですので何卒よろしくお願い申し上げます。

2025年1月吉日 小金井市議会議員 村山 ひでき

新庁舎等建設事業 現時点での想定スケジュールと完成イメージ模型

※完成イメージ模型の写真は小金井市ホームページより転載



北西から南東方面



南東から北西方面



JR中央線からのイメージ

2024年の議会活動を振り返って…

第1回定例会

2月20日～3月26日

都施行の優先整備2路線について市が必要性を検証する？ 選挙公約を変更したいということなのか？ 白井市長の真意は？



小金井桜 名勝指定100周年イベント！玉川上水を歩きながら見所を解説する観桜会で拡声器を持って案内（4月6日）

施政方針で白井市長が都施行による都市計画道路2路線の必要性を市独自に検証する方針を表明し、村山ひできは「事業化に反対する市長の公約が変わっていないならば、余計な混乱を引き起こし事態を悪化させる可能性が高い検証作業は不要」と主張しましたが受け入れてもらえませんでした。結果、2024年を通じて議論される新たな政治課題が生じる事態となりました。

また、市立保育園2園を廃止する条例改正を専決処分で決めたのは違法で無効との東京地裁の判決確定を受け「市全体の保育の質の向上に向けた市立保育園の役割とあり方を検討したうえで条例改正が必要だ」と白井市長が考え提案した市立保育園のあり方検討委員会設置条例と関連補正予算は賛成多数で可決され、2025年1月現在も委員会で議論が続いています。

村山ひできの一般質問（2月25日：日曜議会15分+28日：残時間45分）

2024年で消滅？どうなる？どうする？小金井なかよし市民まつり

市民まつりの事務局を辞退するという商工会の意思を受けて、市が1月中旬に決めたという2024年10月の市民まつり中止方針について、庁内で幅広い意見交換がなく、関係市民や参加団体の意向も確認しないまま中止決定した過程に問題があると指摘しました。また、ただちに市民に知らせ協議するとともに、あらためて市民まつり開催の目的と意義を見直したうえで再構築する良い機会にすべき！と主張しました。

第2回定例会

5月30日～6月21日

●やはり市は優先整備2路線に対する検証の詳細な進め方を示せず… ●市民まつり中止決定から半年後に検討会議？2025年の再開に暗雲…

東京都施行の優先整備2路線に対する市独自の検証について、6月11日の建設環境委員会で評価シート等を作成するなどの手法が示されましたが、生煮えの項目が多く進め方に不安が残りました。2月の第1回定例会で提案されていた市の取組が、6月になっても不明確なのに強行しようとする姿勢に疑問を感じました。

また、6月13日の総務企画委員会で市民まつり再構築の進捗状況について質問しました。市は2025年度に市民まつりを再開したいと表明していましたが、村山の要望を受けて開催した3月25日の会議から特に動いておらず、やっと7月に目的の共有等をする会議を行う予定だということがわかりました。ペースが遅すぎますし、2025年度の予算要望が切は2024年10月ですので、間に合うように再構築を検討する会議体の人選等を進めてほしいと要望しました。



村山ひできの一般質問（6月4日）

町会・自治会の加入率向上と活動支援のために

小金井市の町会・自治会加入率は2023（令和5）年度で34.8%となり、減少傾向に歯止めがかかりません。

災害時対応の面から、いざというときに頼りになる町会・自治会の再構築という施策をとらえ直し、行政の責任において緊急かつ迅速に対応すべき課題であるとの危機意識を持つべきです。町会・自治会を拡充することは市民の命を守ることにつながると主張し、①支援する職員をブロック地区ずつ配置する**地域担当職員制度**、②他市事例を参考に**町会・自治会加入促進マニュアル**の作成、③加入者が市内飲食店や施設を安く利用できる**優待サービス**や**さくらポイントの付与**、④町会・自治会運営の財源にできる**新たな補助金**の検討、⑤東京都と大学等と連携し**都営住宅自治会と学生のマッチング**、⑥町会・自治会が独自に街角に設置している**情報掲示板への製作費や設置費補助**、⑦**町内会電子回覧板『結ネット』**の導入、⑧マンション管理組合「**みなし自治会**」の創設、を提案しました。

臨時会

7月18日～31日：第1回臨時会 8月16日：第2回臨時会

●新庁舎等建設の住民投票条例案を否決(反対15:賛成6)

●固定資産税など約5228万円の過大徴収が発覚!直ちに返還へ…

建設費が高額である等の理由で新庁舎等建設設計の見直しを求める市民団体が住民投票条例の制定を直接請求したことを受け、7月18日に第1回臨時会が開催されました。

市長は「建設費は過去に例のない資材価格の高騰に直面したことを踏まえれば平均的な金額。建物の安全性に問題はなく、設計ではない『見直し案』とは比較対象にならず、住民投票は適当ではない」と述べ反対を表明。そして、小金井市議会は7月31日に新庁舎建設計画の是非を問う住民投票を行う条例案を反対15：賛成6で否決しました。村山ひできが反対した主な理由を述べた発言を掲載しましたのでご高覧ください。

また、小金井市が市内住宅用地5件について、固定資産税などの算出を誤って約5228万円を過大に徴収していたことが発覚し、1日でも早く返還すべく第2回臨時会で補正予算が提出され全会一致で可決されました。

👉 住民投票条例案に対する村山ひでき発言要旨(7月31日：本会議)

直接請求代表者は「仮に住民投票を実施したとしても1年8カ月の遅れ」と主張されたが、本当だろうか。

住民投票の結果、現行設計をやり直した場合、「やり直しの程度と実施方法にもよるが、一般的には基本計画策定に1年以上、実施計画の調査に1年、設計者選考に半年、基本設計に1年、実施設計に1年、施工者選考に半年程度が必要で、基本計画策定から着工まで5年はかかるものと見込まれる。**年数経過により建設費が上昇する可能性もある。**」と市は回答しており、村山も同感である。

また、既に建設費は2021年11月の90億7000万円から2023年5月の時点で115億3000万円に増額している。**わずか1年6か月で24億6000万円も増えた**という事実は重い。建築資材、燃料費、人件費、労務費の高騰により建設費がさらに増えてしまう可能性を大いに危惧する。**議会に求められているのは「決めきること」**である。多様な考え方はあってもよいが議員各々が質疑を通じて意見を表明したら、議決すべきで逃げてはいけない。**もういい加減に新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設を進めるべきだ!**

第3回定例会

9月2日～10月8日

●一般会計決算を7年振りに認定(承認14:不承認8)

●村山ひできが起草した市民まつり決議を圧倒的多数で可決(賛成21:反対1)



会派みらいのこがねいとして、2025年度 予算編成に対する要望書を市長に提出(9月2日)

10月8日、市議会は2023年度一般会計歳入歳出決算を承認14、不承認8で認定しました。決算審査は7年振りの認定となったものの、東京都施行の優先整備2路線の検証や新しい市民まつり構築について十分な説明責任が果たされていない状況が浮き彫りとなった定例会でした。

特に2025年度は再開すべく新しいまつりのカタチを検討中である市民まつりの具体像が、いまだに示されない状況を憂い、村山ひできは市民まつりに関する決議文を起草し、1会派を除く賛成多数で可決させました。

👉 村山ひできの一般質問(9月5日)

①地域活性化策としてデジタル地域通貨を考えよう

②来年は市民まつりを開催できるのか?



①デジタル地域通貨を導入する近隣市が増えてきました。小金井でも地元の商店等での消費活動を促進し地域の中で資金を循環させる仕組みが必要です。世田谷区「せたがやPay」は大手の電子マネーと異なり、運営を地元が担うことで、加盟店が利用者の支払いごとに収める決済手数料の域外流出を防ぐ仕組みを作っています。また、地域イベントやボランティアに参加した方々にデジタル地域通貨でポイント付与することで地域コミュニティの活性化を促し、行政が推進したい事業の後押しをすることも可能です。さらに、さくらポイント事業と組み合わせることができれば効果的だと提案しました。

②もっと広く様々な団体や市民を集めて声を聴くべきであり、市として目指す方向性が疎かになるならば拙速に進めるべきではなく場合によっては来年も中止して、時間と人員と予算をかけて作り直すことも考えるべきであると提案しました。

ついに市役所庁舎の位置変更条例を全会一致で可決! 建設工事費予算も賛成多数(賛成15:反対6)で可決



第4回定例会の最終日となる12月19日、小金井市議会は議長も含めた出席議員の3分の2以上の同意が必要な特別多数議決に該当する新庁舎の住所を新たに定める位置変更条例を全会一致で可決しました。

また、同日、2024年度から2028年度までの5年間で支出する建設工事費130億円超が含まれる補正予算も賛成多数で可決しましたが、この予算案は、工事費の高騰などを背景に、3年前に出した見積もり金額より約40億円も増えています。

これは、3年前、市が示した中期財政計画に対し、新庁舎等建設事業を進めた場合に財政上の不安があると多くの議員が指摘し、市は十分な説明をすることができず、事業を中断したためです。

しかし、その後、コロナ禍による市税の減収を最大限見込んでいた2021年度の市税歳入実績値が、2020年度よりもむしろ微増し、次年度繰越金も例年並みとなり、国や都の支援策もあって、コロナによる市財政上への影響は予想よりも少なく、結果、財政調整基金の数値が大幅に上方修正され、議会多数の理解を得る契機となった経過があります。

今後のスケジュールは今年1月の入札で業者が決まれば、7月から工事が始まり、2028年に利用が開始される予定です。

政治的に困難な状況乗り越え、紆余曲折を経てやっと実現した起立採決の瞬間!(12月19日)

- ※小金井市議会は現在23名(欠員1名)
- ※宮下議長(公明党)は病欠となったため森戸副議長(共産党)が議長を代行
- ※特別多数議決は議長も採決に加わるため賛成22名の全会一致で可決

村山ひできの一般質問

(12月1日:日曜議会15分+3日:残時間45分)

「市」民の「役」にたつ「所」となるために 職場環境を整えよう

市職員の皆さんが、より市民のために集中して働きやすくなる職場環境をつくるべく、以下の5つの提案を行いました。

- ①業務ミスの再発防止
- ②カスタマーハラスメント対策と接遇力の向上
- ③全ての職員が育児休業を取得しやすい職場環境
- ④地域と職場の安全管理
- ⑤市職員による地域参画。



新人議員の頃から名勝小金井桜の復活に取り組み、議会で最初に100周年イベント実行委員会の設置を提案。迎えた名勝指定100周年お祝い会で寄贈された押し花アートを前に記念撮影(12月8日)

村山ひでき

【プロフィール】

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
~衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
~株ジェイコム東京に入社
- 2016年 復帰を決意し株ジェイコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
民進党の解党とともに無所属に
現在、庁舎等建設及び公共施設
マネジメント推進調査特別委員会の
委員長を務める
- 2021年 再選し現在4期目

【主な地域活動】

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はげの自然を大切にすの会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員
- 小金井明るい社会づくりの会 常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004 小金井市本町6-13-17
サンライズ武蔵小金井702

TEL 042-386-5543

FAX 042-386-5560

携帯 090-3428-2715

Eメール hideki@murayama.tv

WEBサイト <http://www.murayama.tv>

Twitter @Murayama_Hideki

Facebook <https://www.facebook.com/hideki.murayama.52>